

保護者の皆さまへ 寝屋川支援校長室だより

令和3年5月14日 No.4
大阪府立寝屋川支援学校
校長 福井 浩平
准校長 阪本 友輝

大阪府への緊急事態宣言が5月31日まで延長されました。宣言下における学校の対応については、教育庁より「府立学校における緊急事態宣言下の教育活動等について」が示されており、それに基づき感染症対策を徹底しながら教育活動を継続しています。

http://www.pref.osaka.lg.jp/kyoikusomu/homepage/kyoiku_kannsensho.html

現在行っております各学年における懇談に関しまして、ご協力ありがとうございます。お子様について、個別の教育支援計画を見ながら多面的に情報を共有させていただき、今後の指導支援に生かしてまいります。また、ご不安なこと等ありましたら懇談やお電話、連絡帳等でなんなりと担任にお伝えください。

● 4月30日（金）に火災避難訓練を実施しました

昨年度は分散登校時の学部ごとの訓練や、雨天のため1学年のみが避難するといった訓練となりましたが、今年度は1回目の避難訓練で、全学年が運動場に避難することができました。全員が一堂に会するのは私たちが着任してから初めてになると思います。全員で集まることが早く普通になってほしいものです。

今回の避難訓練は出火元を事前に伝えない、出火元近くの階段にコーンを置いて通れない状態にするなど、実践的な訓練となっており、いつもに増して緊張感があつたように感じました。今後も、様々な工夫を凝らしたさらに実践的な訓練を重ね、想定外を想定内にしていくことで、もしもの有事の際の円滑な避難につなげたいと考えます。「防災に強い寝屋川支援」をより強固なものとし、子どもたち・保護者の方々により一層安全で安心に過ごせる・預けられる学校にしていけるよう努めます。

● 今年度のプール学習について

昨年度の春と現在を比較した時に、現在の方が感染者数も圧倒的に多く状況も厳しいですが、昨年度はまだまだ新型コロナウイルス感染症が未知のものであったため、プール学習を中止としました。今年度は国や府から「水泳授業の実施について検討すること」との指示が出ており、また、暑い時期に子どもたちをプールに入れてあげたいという思いから、プール学習の実施について検討をしています。

感染症対策を徹底しての入水方法については、国や府から示されている実施方法等を踏まえ、本校のプール施設や授業の導線から考えた本校の安全基準を設けました。それを基に各学年で児童生徒の実態を踏まえた体制づくりの検討を重ねており、学年により入水できる・できないについて、異なる判断となる場合がありますので、ご理解をお願いします。

また、学年として体制づくりが可能と判断した場合も、大阪の感染状況の推移を踏まえ、5月28日に学校としてプール学習を実施するかどうかを判断します。いずれの決定とした場合も保護者の皆様にはお知らせいたしますが、実施するとした場合は、入水する学年に対し、5月31日（月）配付、6月4日（金）締切で、プール学習に参加するかどうかのアンケートを実施します。参加が少ない場合は見学者の対応等により体制が整わず、プール学習を中止とする場合がありますので、ご了承ください。各ご家庭においてその時点での状況を踏まえて、参加の可否についてご判断をお願いします。

● 意見箱の設置について



保護者の皆様からの管理職への直接のご意見やご相談につきまして、現在は「校長メール」にて受け付けておりますが、今年度より「校長メール」に加え、写真のとおり校舎入り口近くに鍵付きの「意見箱（着色と文字のデザインは高等部3年生によるものです）」を設置し、学校にお越しの際に投函していただけるようにいたします。運用につきましては「校長メール」同様に次のとおりとなりますので、ご確認ください。

- 投函いただくメモには必ずご記名（学部学年クラスならびに記入者名）をお願いします。無記名のメモには対応できませんので、ご理解願います。
- メモの内容は管理職が週2回程度確認し、共有いたします。
- 必要に応じて他の教職員とも情報共有し、管理職以外の教職員からご連絡させていただくこともあります。
- 相談内容によっては、確認に時間を要することや、出張等により対応までに時間を要することも考えられますことから、「校長メール」同様、投函からご連絡まで、7日程度のお時間をいただくこともありますので、ご了承願います。
- 学校運営協議会での協議を希望する内容については、この「意見箱」及び「校長メール」とは別に、本校で定めた方法によりお願いいたします。

● 中学部生徒会認証式の紹介

5月13日に中学部生徒会認証式を校長室で実施しました。

今回の認証式は校長室と南館の4つの教室とをオンラインでつなぎ、当選した役員の生徒たちが校長より認証状を受け取る様子について、ミーティングソフト（ZOOM）を用いて、各教室で見守りました。認証状を受け取った時には各教室から拍手もあり、大変良い取組みだと感じました。

また他学部でも、事前撮影した動画を用いて、分散して集会を行うといった取組みも行っています。



密を避けるためになかなか集まることができない現状において、オンラインや動画の活用といった取組みは増々必要になると考えます。本校でも研究を重ね、活用を進めていきます。

オンラインの活用につきましては、本日付で別添「オンライン学習の試行実施」の文書を配付していますので、併せてご確認くださいませよう、よろしくお願いいたします。